

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度 第1回坂戸市社会教育委員会議
開 催 日 時	令和4年7月21日(木) 開会：午後2時00分 閉会：午後3時15分
開 催 場 所	坂戸市役所 303・304会議室
議長(委員長)	横田 政行
出 席 者	北原 文子、菅原 繁子、石橋 妙子、宮崎 準也、中村 博、 横田 恒雄、田中 映子、鹿ノ戸 久美子、杉田 義昭、 加藤 拓、小川 孝、横田 政行 12名出席
欠 席 者	向後 正隆、金丸 行男、久保田 美穂 3名欠席
事 務 局	安齊教育長、宮崎部長、岡田次長兼社会教育課長、 仲島スポーツ推進課長、勝俣図書館長、清水中央公民館長、 菅野社会教育課副課長、三塚社会教育課主事、 橋村社会教育課主事補 9名出席
会 議 次 第	別紙のとおり
配 布 資 料	別紙のとおり

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	資料確認
司会(事務局) 教育長	委嘱状交付(代表して1名に交付)
司会(事務局)	1 開 会
教育長	2 あいさつ お忙しい中出席をいただき感謝する。

<p>各委員 事務局</p>	<p>本日、委員に委嘱状を交付した。社会教育に対して委員の協力をお願いする。</p> <p>新型コロナウイルスの脅威にさらされているが、令和4年度の事業も実施することができた。感謝する。最近は再び陽性者数が増加し、夏休みでなければ学校でも学級閉鎖が多くあったことだろう。引き続き新しい生活様式に則った事業の展開に努める。</p> <p>結びに、委員の御健勝、御活躍を祈念し挨拶とする。本日はよろしく願います。</p>
<p>(座長：教育長) 事務局</p>	<p>3 自己紹介</p> <p>4 委員長・副委員長等の選出</p> <p>坂戸市社会教育委員会議規則第2条第2項に委員の互選によるとある。</p>
<p>座長</p>	<p>どのような方法がよいか。</p>
<p>委員</p>	<p>推薦。</p>
<p>座長</p>	<p>異議はあるか。</p>
<p>委員</p>	<p>異議なし。</p>
<p>座長</p>	<p>推薦はあるか。</p>
<p>委員</p>	<p>前委員長の「後進の育成が大切である」との考えに沿い、前委員長がいるが、委員長に横田 政行委員、副委員長に田中映子委員を推薦する。</p>
<p>座長</p>	<p>異議はあるか。</p>
<p>委員</p>	<p>異議なし。</p>
<p>座長</p>	<p>委員長が決定したため、座長の任を解く。</p>
<p>司会（事務局）</p>	<p>委員長、副委員長にあいさつをお願いする。</p>

委員長	<p>私は住吉中学校の校長を最後に退職した。現在は坂戸市卓球連盟の会長をしている。自分も生徒とともに卓球をするのが生きがいになっていて、最近は週に4、5日は卓球をする充実した生活をしている。</p> <p>このたび、前委員長からそろそろ代替わりをしたいという話を聞き、恐縮だが委員長をさせていただく。よろしくお願いします。</p>
副委員長	<p>ガールスカウトの団委員長として活動している。坂戸にガールスカウトができて26、7年。子どもたちが少なくなる中、続けてきている。コロナもあり、思うように活動できないが、試行錯誤しながら入ってよかったと思えるような活動を頑張って実施していきたい。</p> <p>よろしくお願いします。</p>
司会（事務局）	<p>初めて委員となる方もいるため、社会教育委員の概要について事務局から説明する。</p>
事務局	<p>（資料に沿って説明）</p> <p>定数は15名。本日委嘱状を交付した。任期は令和6年6月30日まで。</p> <p>職務内容は、主に社会教育委員会議及び入間地区社会教育協議会等の研修会に参加すること。ほか社会教育法第17条に記載あり。会議出席に際し報酬及び費用弁償を支出する。</p>
（議長：委員長）	<p>5 協議事項</p>
事務局	<p>（1）入間地区社会教育協議会役員等の選出について</p> <p>（資料に沿って説明）</p> <p>資料記載の役職において、多くの委員に活躍してもらい、社会教育のさらなる発展につなげたい。</p>
議長	<p>立候補や推薦はあるか。</p> <p>無いようであれば事務局案はあるか。</p>
事務局	<p>案を配布する。</p>
議長	<p>事務局案に異議はあるか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>

議長	<p>決定した。各委員にはよろしく願います。</p>
事務局	<p>(2) 坂戸市内で活動している子ども会等の把握に係るアンケートの結果について (資料に沿って説明)</p> <p>昨年度から委員に協力してもらいながら作成したアンケートを今年度5月に実施した。結果を報告し、委員の意見や感想を聞きたい。</p> <p>内容については資料のとおり。実施期間から遅れて提出のあった自治会や電話で聞き取りした内容も回答に含めているのでご了承願う。</p> <p>また、資料に記載の坂戸の図は、組織がある自治会を赤、組織はないが活動はある自治会を緑、組織も活動もない自治会を青、未記入及び回答がない自治会を黒で塗ったもの。白いままの部分は、自治会がない地域である。</p>
委員	<p>アンケート原案を作るときに、令和3年度の委員長、副委員長と事務局で相談して進めてきた。</p> <p>正直これだけよく回答をもらえた。多く回答してもらったということは、子ども会がなくとも何らかの形で活動しなければいけないとか、ささやかな活動をしているとか子どもに関しての意識が自治会長等にあるのではないかな。真摯に課題を受け止めていることに感銘を受けた。</p> <p>自分の地元の竹之内も長岡と子ども会を組織し、各自治会費から補助を出している。最近はできていないが、地区の体育祭があるときは長縄とびの練習などをしてきた。そういった活動を再開できればよいと思う。</p>
委員	<p>よく回答いただいた。興味があるのは、6番のどういうことをこれから考えていけばよいかということ。コロナの前は夏祭りなど地域との行事があったようだが。子ども会がないということで、日常的に一緒にやる活動の機会が少なくなってしまう。</p> <p>また、夏休みは公民館事業で夏休みこども教室などがあったと思う。それ以外の時期にも子どもたちの活動を盛り上げられるとよい。</p> <p>地域ごとに悩んでいる実状が分かった。</p>

委員	<p>勝呂には子ども会がない。</p> <p>スポ少などもあり、そちらに流れている。また、スポーツも多様化して、昔はサッカーや野球だったのに、今はボルダリングなど新しいスポーツもあり忙しいのかなと思う。</p>
議長	<p>私も勝呂小で卓球を教えている。週2回あるが、1日は習い事があるから出られないという子どもも多い。様々な習い事が今の小学生にはある。昔のように子ども会に参加するのは、特に高学年になると難しいような気がする。</p>
委員	<p>子ども会単独で行っている事業は少ない。自治会の中のひとつの行事の一環として活動している。その中で浅子連はよく活動している。坂戸以外でも子ども会が活発な市町村があると思う。参考になるような事例を調査してほしい。</p> <p>また、やはり子ども会のまとまりが必要なのでは。やる必要はあると思っているが、率先して活動できない人もいる。市子連などで話し合いなどを経て活動すればやりやすいのでは。各地区に「子ども会を全て自分たちでやりなさい」というと、子ども会は今後なくなってしまうと思う。</p>
議長	<p>他市町村の調査は可能か。</p>
事務局	<p>近隣市町村等の状況を調べたい。</p>
議長	<p>では、次回聞きたい。</p>
委員	<p>坂子連というのがあったが、役員のみ手がいなかったため解散してしまった。その中で浅子連は坂子連にも入らず、自分たちだけで活動もしている。どうして単独で活動できているのか。</p>
委員	<p>組織としては、子ども会があって育成会があって、その育成会を育成する上の人たちがいた。その上の年代の人がかなり行事に協力してくれた。育成会だけでは人数が少なく、役員のみ手がないが、そういったときにも協力してくれた。</p>
委員	<p>先日ボッチャ大会に参加してみた。指導部の70、80代くらいの方が審判などでかなり協力していた。そういった</p>

<p>議長</p>	<p>方は、以前子ども会の会長をした方などがそのまま残っている。若い育成部の方は、中学生や高校生も参加していた。それに小学生の参加者がいて、世代間でかなりつながっている様子であった。</p> <p>ただ参加者が少なく、公民館に募集の協力などをしてもらって実施していたようだ。</p> <p>アンケートにも記載があるが、「まったなしの子どもの成長にかかわっていきたい」という志の方が中心に浅子連のことを一生懸命実施してくれている。</p> <p>また、事務局の説明で自治会がない部分があると聞いたが、自治会がないと活動も難しいので、公民館等が核となって活動していかないと地域とつながるのも難しいのかと思う。</p> <p>これからの課題として、他市町村の状況を調べること、また、今回の調査でお手本となるような自治会等を取材してこの会議に戻してもらえるとよいと思うが、いかがか。</p>
<p>事務局</p>	<p>調べていきたい。</p>
<p>議長</p>	<p>では、今後は調査結果を聞いて協議したい。 以上で協議事項は終了となる。進行を事務局に戻す。</p>
<p>司会（事務局）</p>	<p>6 報告事項</p>
<p>事務局</p>	<p>(1) 令和4年度家庭教育学級支援研修会の結果について</p> <p>坂戸市家庭教育アドバイザーの会と連携し、PTA役員を対象に実施。「親の学習」の体験により家庭教育学級の重要性を再認識すること、参考となる情報提供で開催の支援を行うことで家庭教育の推進を図ることを目的としている。</p> <p>3年ぶりに実施し、30名の参加があった。アンケート結果から成果があったものとする。</p>
<p>委員</p>	<p>小学生の保護者の方と中学生の保護者の方と、ソーシャルディスタンスを確保するためにも分かれて実施した。</p> <p>講義形式だけではなく、保護者同士話せる機会を設け、意見を共有できた。それぞれ子どもと向き合う時間になったと思う。</p>

事務局	<p>(2) 令和4年度学力のびのび塾の実施状況について</p> <p>小学5年生を対象に、国語、算数について前学年のドリルに取り組む。学習支援員には地域人材を活用し、児童の学力に合わせ、わからない箇所の指導を行う。</p> <p>今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校ごとに教室を分けて開催。また、昨年度途中で中止となったため、昨年度参加者のうち希望者を対象として補充教室を3回実施。</p>
事務局	<p>(3) 放課後子どもげんき教室の状況について</p> <p>地域の方にサポーターとして見守りに協力してもらい、放課後の児童の居場所づくり、地域の方との関わりの機会づくりとして、小学校の施設をお借りして実施。</p> <p>例年であれば実施状況を報告しているが、現在新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できていないため、参考として令和元年度の実施結果をお示しした。新型コロナウイルスが落ち着いた後に再開予定。</p>
事務局	<p>(4) 令和4年度公民館・地域交流センター事業計画書</p> <p>公民館8館と交流センターを併せて、全体で共催事業を3事業、学級・講座を102事業、体育協会共催事業を79事業、計184事業を計画した。新型コロナウイルス対策を徹底して安心して参加できる事業を計画し、市民の教養の向上、健康増進に努めてきた。</p> <p>9ページ、勝呂公民館の学級・講座No. 3令和4年度カラオケ大会 IN 勝呂は選挙と重なったため中止。そのほかの中止は雨天等によるグランドコンディションの都合や、新型コロナウイルス感染拡大防止によるもの。</p>
事務局	<p>(5) 第9回坂戸市図書館を使った調べる学習コンクールの開催について</p> <p>調べ学習を通じて、児童が自ら考え判断し、表現する力を育むとともに、その活動を通して図書館での調べ方を体得し有効に活用する力を養うことを目的に実施。審査会を10月に行い1か月後には結果発表。優秀作品は全国コンクールに選出。</p> <p>昨年度は75作品があつまり、うち2作品を全国コンクールに推薦し、奨励賞と佳作になった。</p> <p>今回初の試みとして、市内大学生と協力し、作品完成まで</p>

事務局	<p>のワークショップを行う。</p> <p>(6) 令和4年度教養講座の実施について 7月27日に文化施設オルモにて午前10時から開催。 この講座は3月に実施予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期していたもの。 席に若干の余裕があるので、ご希望の方は図書館に申込願う。</p>
委員	<p>(7) その他（委員から） 子どものための文化体験教室のチラシを配った。文化団体連合会は現在13団体が所属。各団体が子どもを集めて、文化等の体験をしている。昨年はコロナで中止したが、毎年やっている。 コロナ対策を行ったうえで開催するので、もし見に来ていただける方がいたら幸い。</p>
事務局	<p>7 その他</p> <p>(1) 社会教育委員研修会等の予定 資料に実施された研修、今後予定されている研修を記載。 具体的な参加については別途通知する。予定が合えば参加願う。</p>
事務局	<p>(2) 第2回坂戸市社会教育委員会議の日程について 次回は10月26日を予定。開催通知は別途送付するが、日程についてあらかじめ了承願う。</p>
副委員長	<p>8 閉会</p>